

治会単位の結束は大きな力だと思う。

町長 町では防災訓練・水防訓練を実施しているが、自治会ごとは実現できていない。今後、自治会単位での訓練などを指導していきたいと考えています。

【伊王野基幹失落センター】 7月20日(水)



問 昨年度もまちづくり懇談会で同じ質問をしたが、電気代が上がつて困つており、LED化したいと要望をしたもの、補助金認可台数が少なく、遅々として進まない。どうなつているのか伺いたい。

町長 防犯灯については、税収が減り、他の様々な要望に予算を割かなければならぬこともあって予算を割けず、お詫び申し上げます。皆さまの要望にいち早く応えなければならぬことは思いますが、例えば今回、防災行政無線を設置し、6億近い費用がかかつており、そういうふたつの新たなものが発生しました。どちらも大事であるため、少し遅れているということです。

総務課長 昨年秋に要望を頂き、昨年は272基、その中で予算がついたのは124基です。半分までいきませんが、予算化しLED化を進めているところです。要望

も多くありますので9月補正で予算化をしたいと思っていますが、財政面の問題もありますので全てとはいからかもしれません、ご理解をお願いします。

問 伊王野小跡地利用について、校舎は耐震基準を満たしていないので貸せないと聞いたが、将来の計画として耐震補強して貸し出すことができるように考へるのはよくなないと

放置しておくのはよくないと思うがどうなつてているのか。

町長 校舎をそのまま置くことが地域発展になるのか、それとも取り壊して新しく建てた方がいいのか、町民の皆さんのご意見を伺いながら進めたいたいと思います。色々な意見を聞いておりますと、校舎は耐震化されていないので、取り壊し、新しい建物を建て、発展の礎として欲しいという要望が多いと把握しています。

取り壊しを進めるとしても、時期について5年以内は考えにくいと思っています。

問 「ゆめプラザ・那須」
7月21日(木)



農林振興課長 婚活に関しては、農コン、山コン等いろいろあるかと思いますのでアイデアをいただきたい。また、和牛PRについては、那須地ビーフ祭りという、大バーベキュー大会を9月3日に実施し、これから継続していきたいと思います。まだまだ那須和牛の露出度が弱いこともありますので、メディアなども活用し、PRしていければと思います。

掲載したのは一部ですが、町民の皆さまからのたくさんの貴重なご意見・ご提案を今後のまちづくりに生かしていきます。協力ありがとうございました。

ある農業を見せられ、少子化対策にもつながるのではないか。

町長 農業を取り巻く情勢は非常に厳しく、打開策を打ち出すため、意欲ある農家がこれからの町を背負っていくと思いますので、那須町農業公社を設立し農地の集約をります。

また、農業従事者の婚活については、町事業ではなくなかなかうまくいかず、県が音頭をとつて実施することにしました。登録人数が数万人、毎年の成約件数が千件以上を目標にしていますので、広い視野で婚活をしていただければと思います。

農業公社を設立し農地の集約が閉店したため、活性化のために役立てていただきたく町が取得しました。現在は那須未来株式会社と地域おこし協力隊が1階を事務所として暫定的に使用し、2階は「黒田原地区まちづくりセンター」として開放しています。今後は町民が気軽に入ってくつろげるような拠点にしていきたいと思っております。

農業従事者の婚活については、町事業ではなくなかなかうまくいかず、県が音頭をとつて実施することにしました。登録人数が数万人、毎年の成約件数が千件以上を目標にしていますので、広い視野で婚活をしていただければと思います。